



埼玉西武ライオンズ 岸 潤一郎選手との特別交流会

「好きな事を見つける事・チャレンジする事」の大切さ

校長 村山 孝

1月20日(月)に「埼玉西武ライオンズとの特別交流会」を実施しました。昨年度も実施しましたが、今年度も埼玉西武ライオンズの「岸 潤一郎選手」が来校し、全学年と交流を行っていただきました。

岸選手に過日、交流会についてお願いしたところ、田無特別支援学校の生徒の皆さんと、交流を是非行いたいとの強い思いをおっしゃっていただき、昨年度に引き続き、今年度も実施する運びとなりました。

今回の特別交流会は1年生と2、3年生が分かれて、全校の生徒が岸選手と交流することができました。岸選手が入場した時には、生徒の皆さんが、ライオンズのフラッグや岸選手のタオルを持って歓声を上げて歓迎しました。1年の中には、岸選手への応援メッセージなどを作っていたクラスもありました。

今回の交流会は「トップアスリートであるプロ野球選手との交流を通じ、田無特別支援学校の生徒の皆さんに『好きな事を見つける事・チャレンジする事』の大切さを伝え、具体的に行動に起こす“きっかけ作り”になるよう激励する。また、野球体験(実技)を通じてスポーツへの興味・理解を深める」ことを目的に実施いたしました。

生徒の皆さんは、岸選手の講話で「野球との出会い」「苦勞したことをどのように乗り越えたのか」「チャレンジすることの大切さ」など、たくさんのお話を伺いました。

交流会の後半では、全生徒がバッティングの体験を行いました。初めに岸選手がティーバッティングを行っている姿を間近で見学しました。岸選手がバットで打った時の大きな音や打球の速さに生徒たちは驚き、大きな歓声が沸き起こりました。

バッティング体験では、経験が少ない生徒が多くいましたが、ほとんどの生徒が真剣に、そして楽しんでボールを打つことができていました。岸選手に直接指導を受け、岸選手から「ボールをよく見てうちましよう。」などのコメントもいただきました。

今回の交流会ではたくさんのお話を学び、実り多い特別交流会となりました。岸 潤一郎選手並びに関わっていただいた埼玉西武ライオンズのスタッフの皆様には深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。岸選手には、今シーズンの御活躍を切に願っています。



☆☆給食「田無ランチ」と農園芸班とのコラボレーション☆☆

本校の給食は栄養士の栄養管理の下、調理委託業者と連携し、日々給食を提供しています。栄養士と給食委託業者の調理員の皆さんが丹精込めて、おいしい給食を作っています。

1月17日は「農園芸班」が作り収穫した「大根」を食材として給食が出されました。今回は、1年農園芸班の生徒の皆さんが大根を収穫し、給食となりましたが、1年、2年、3年の農園芸班の皆さんは、夏の暑い日も、冬の寒い日も農場で、一生懸命に花や野菜を育てています。農園芸の学習は作物を育て、収穫できる素晴らしい取り組みです。しかし、自然と向き合って作業をするため大変なこともたくさんあります。大変な状況の中で、自ら考え一生懸命に作業を行う生徒の皆さんは、本当に素晴らしいです。働く意欲を理解につながっています。

今回は本校栄養士が毎日、作成し配布されている「田無ランチ」を御紹介します。

田無ランチ

1月17日(金)

★旬の食材

【今日の献立】

- 牛乳
- ★ 大根菜めし(こめ、むぎ、だいこんのは、ごま)
- ★ 鶏大根(とりにく、だいこん、しょうが)
- ★ ゆず和え(はくさい、にんじん、ゆず)
- みそ汁(じゃがいも、たまねぎ、わかめ)

◆今日の皿の置き方◆



学校の農園の大根を使っています

今日は農園芸班のみなさんが一生懸命育てた大根がメインの給食です。一昨日収穫したので、新鮮です。「鶏大根」には大根 40 kg、そして、大根の葉っぱも捨てずに「大根菜めし」に 4 kg 使っています。学校の農園で、農園芸班のみなさんが育てた大根ということを知っていると、安心して食べられますね。一生懸命育ててくれたので、その気持ちも含まれ、いつも以上に大根がおいしく感じます。調理員さんも張り切って作っていただきました。味わって食べてくださいね。

※配布している「田無ランチ」にはルビを付けています。



<生活指導部より>

生徒会選挙を実施しました

1月17日(金)に「主権者教育」の一環として、次期生徒会役員の生徒会選挙を行いました。当日は、東京都選挙管理委員会の職員の方と西東京市選挙管理委員会の職員の方の御協力をいただき、3年生の生徒会役員、3年生の代表委員(各学級の代表)、3年生の生徒有志で「田無特別支援学校の選挙管理委員会」を設立して、生徒会選挙を運営しました。

今年度も、西東京市から選挙で使用する本物の投票箱や記入する机をお借りし、実際に行われている選挙と同じような形で行いました。

選挙当日の演説では、立候補者の皆さんは一生懸命考えた公約を発表し、推薦者は立候補者の良いところをあますところなく伝えていました。また、投票する側の生徒の皆さんも、真剣な眼差しで、取り組んでいました。

主権者教育を進めています

今回の取組みは、主権者教育の一環として行いました。平成28年に選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことにより、これまで以上に、生徒の皆さんが社会の課題を自分なりに考え、社会参加できる力を育むこと等が重要となります。生徒の皆さんが、生徒会選挙を経験したことを実際の選挙でも生かしてほしいと思っています。

主権者教育とは・・・

単に政治の仕組みについて必要な知識を習得するのではなく、社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として、主体的に担うことができる力を身に付ける教育を主権者教育と言います。

<進路指導部より>

【就業体験・現場実習中のお願い】

いよいよ1年生も就業体験が始まりました。2年生、3年生についても実習を行っています。実習中は緊急で学校から御連絡する場合があります。学校や学校携帯からの電話がありましたら、出られるように御準備ください。または、着信に気付かれた際には、学校又は学校携帯2(進路指導部)(080-4051-7795)か、学校携帯3(080-4051-7794)へ折り返しをいただくと大変ありがたいです。

なお、午後5時15分から翌日午前8時15分までは学校電話は留守番電話となります。御協力のほど、よろしくお願いいたします。

<支援部より>

◆学校生活支援シート 更新に向けて

1・2年生は、年度初めに作成した【学校生活支援シート】を次年度に向け更新します。3月に「更新のための調査」を実施します。そのため、今一度、御家庭で保存されているシートの目標、変更箇所（放課後等デイサービスの利用曜日、担当者、愛の手帳の度数 など）や追加すべき事柄などを御確認ください。3年生は「個別移行支援計画」に引き継がれます。

【1・2年生】

3月3日（月）「学校生活支援シート更新のための調査用紙」を配布します。

3月7日（金）学校生活支援シート更新のための調査用紙」記入して担任へ御提出ください。

3月25日（火）「学校生活支援シート」に評価を入れて返却します。

学校生活支援ファイルで保管ください。

【3年生】

3月19日（水）「学校生活支援シート」に評価を入れて返却します。

「個別移行支援計画」に引き継がれます。学校生活支援ファイルで保管ください。

